

TAC不動産鑑定士講座

最短距離で合格までの
道のりを示してくれる
予備校はどこか

という視点で選びました

久保 道郎さん

合格占有率を
見て即決

藤田 拓斗さん

合格者数が多く、
特に同じ教室に同じ志を持つ
受講生がたくさんいる環境が
良いと思ったから。

清野 将士さん

合格者数がずば抜けていたため、
TACでの成績が受験生全体の
レベル感として意識しやすい
と考えたからです

池田 陽朝さん

だったから決めました

樋口 麻央さん

合格者の大半が
TACの受講生



2019 不動産鑑定士論文式試験
TAC講座生^{※1} 合格者数

85名
121名

新試験制度に移行した2011年から9年間(2011年～
2019年度)累計の合格者950名中、TAC不動産鑑定士
講座講座生^{※1}合計は708名、9年間
累計の合格者占有率^{※2}は74.5%
でした(2019年11月27日現在)。

2011-2019
9年間累計の
不動産鑑定士論文式試験
TAC講座生^{※1}合格者占有率^{※2}

だから
TACは
合格に近い!

74.5%

※1 講座生とは各目標年度の試験に合格するために必要と考えられる講義・答案練習・公開模試・法改正等を
パッケージ化したカリキュラムの受講者です。講座生はそのボリュームから他校の講座生と掛け持ちすることは困難
です。 ※2 合格者占有率は「TAC講座生^{※1}合格者数」を「不動産鑑定士論文式試験合格者数」で除して
算出し、小数点第2位を四捨五入しています。

圧倒的な合格実績。

講師陣は勉強のプロであり、

教え方、人柄 ともに非常に 素晴らしかった

です。そのため、講師陣を信じて言うとおりに勉強すれば、合格レベルに達することができると思います。また、みなさんととても質問し易く、分かるまで教えてもらえる点も非常に良かったです。TACの答練とはほぼ同じ問題が本試験で出題されること等から、試験委員はTACの答練を参考に問題を作成しているといわれています。なので、TACの答練（応用、直前答練、全国模試等）、教材さえ完璧にやっておけば、十分合格レベルに達することができると思います。そのため、何を勉強すれば良いかが、明確でした。その点が非常に良かったです。

水野 良太さん

1つの科目に対して、複数の講師の方がいるという講師陣の厚みが魅力でした。基礎を徹底する講師、体系的な理解を促す講師等、教え方にそれぞれ特徴があり、自分にあった教え方を選択できることで効率的に学習することができました。

塚本 太一さん

答練については、基本問題から、本番向けの難問・奇問まで用意されており、それを段階的に出題しており、答練だけでもステップアップが図れるようになっていました。テキストについても特に教養科目のように範囲が広くどこから手を付けてよいかわからないようなものを最低限にまとめてあり使い易かったです。受験生時は不安もありましたが、今は

「これ以上もこれ以下もないもの」
それがTACのテキスト

北村 亮二さん

答練の内容が他校のと比べて本試験向きで実際に今年度も多くの的中問題が出題され驚きました。また基本テキストは初学者でも入りやすいようにできており、そのうえ実践的でした。特に

教養科目の基本テキストは それだけ勉強すれば合格レベルに 達するのではないかと思うほどです。

田中 裕一朗さん

答練は問題も解説も完璧に作り込まれていました。何度と同じ問題が出るようなことはなく、解説はポイントが何なのかひと目で分かるものでした。毎週答練のある直前期からは、答練のみをひたすら何度も繰り返し解いていました。基本テキストとは違い、薄く持ち運びが楽なので、電車の中等の移動時間ではいつも答練を広げて見ていました。

田中 優斗さん

合格者の多くがTACを利用していることから、TACで勉強すれば間違いないという安心感を得るためにTACを選びました。また

1年で短答と論文の 一発合格が可能な カリキュラム

だったので、TACを選びました。

高橋 洋介さん

TACの圧倒的合格者占有率を目にした時、

TAC以外の

選択肢が

頭の中から

消えました。

小澤 堅成さん

講師の解説は

「いかに点数を取るか」という点に特化

しており、非常に実践的なものでした。また、講師作成のレジュメを読むことを通じて不動産鑑定士試験で高い評価を得ることができる答案のイメージをつかむことができました。

上杉 良羽さん

他の受験生が解ける問題を解けることが
資格試験合格の王道との考えから、

合格占有率が高いTACを 選択しないこと自体

リスクが高いと考えました。 大坪 嘉章さん

講師陣は人柄や知識等、全てよかったです。講師の方に質問して適切な解答が得られなかったことがなかったです。それほどまでにプロフェッショナルが揃っており、確かな実力に裏付けされた講義だと思ふととても集中できました。

また、鑑定理論の基本テキストの質が本当に高いと感じています。あれさえ完全に暗記すればトップがとれますので、原点にして頂点です。また、答練の差別化が魅力的でした。応用、上級、直前とそれぞれコンセプトがあって、毎回わくわくしながら解くことができました。

カリキュラムは 何の非の打ちどころもない

と思います。適切な時期に適切な量の適切な講義等があり、それをそのペースで消化するだけでよいと思います。

猶原 広大さん

TACの教材は
どの科目も
洗練されていて、
これを極めれば
合格できる！
と思えたのが良かったです。特に基本テキストは愛用していました。また答練の質がとても高く、毎回自分の抜けているところが見つかってよかったです。

栗原 歩夢さん

合格者のほとんどがTAC受講生ですから、

TACの公開模試は実質的に 本試験と変わりません。

その年鑑定士試験に合格しようと思っている人は、必ずと言っていい程この全国公開模試を受講しているはずですから、受験生における自分の位置を把握するためには必須の答練となります。

谷崎 将さん

勉強する道具、
環境はTACで整っている
と思うので、あとは本人の心構え次第で十分に合格できる試験だと実際に受験してみても思いました。短期集中あるいはコツコツとそれぞれにあった勉強スタイルで、教材、講師の方などをめいづいば活用して合格目指して頑張ってください。

鶴 祐輔さん

鑑定理論の
先生は
教え方が
神レベルです。

受講生の目線に合わせて講義をしてくださるので質問もしやすかったです。とても親身に対応してくださる先生方には感謝しかありません。正にTAC最強講師陣です。

五明 未来さん

■TAC不動産鑑定士講座 資料のご請求は

通話無料

0120-509-117

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

【受付時間】
9:30～19:00（月～金）
9:30～18:00（土・日・祝）

■TACホームページでのご請求

<https://www.tac-school.co.jp/>

TAC 鑑定士

検索